新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

"米海軍强化說は恒例だ 我が自主軍備は不變"

米內海相時局につき語る

【松本國通】米內海相は長野、山梨兩縣下の海軍志願兵徵募狀況視察のため十四日夕刻松本驛着、富貴の湯に投宿したが、車中左の如く語つた

事變處理の方策についてはすでに確固たる大方針が決定してをり內閣の更迭によつて微動だにするものではない、事變解決のためには今後とも特に國際情勢の變轉に對する周到細密なる研究が必要であつて平沼首相も深くこの點に配慮されてゐるから適當に善處されることを期待してゐる、近頃アメリカ海軍の軍備强化といふことが盛んに放送されてゐるやうだが、かうした問題は議會季節に入ると何時も繰返されることで國內に對する政策的要素が相當含まれてゐるのではないかと思ふ、平和を愛する米國々民が不必要に他國を刺戟するやうな軍備競爭の火元になることを喜ぶわけはないだらうと思ふ、しかし當局の任にあるものとしては勿論これを全然無視するわけにはゆかない、帝國海軍の根本方針はワシントン、ロンドン兩條約廢棄宣言以來不脅威不侵略の自主的經濟軍備たるに變りはないが、今後の情勢によつてこの方針に基く條約廢棄後の補充計畫が再檢討を必要とする場合があるかも知れない、汪精衛の聲明は蔣政府に甚大な打擊を與へたやうだがこれに伴つて蔣政權が急速に共產黨化しつゝある現象は大いに興味が持たれるだが日本としては蔣政權の動向とか第三國がどうであるかとか、さういつたことに氣を奪はれずあくまでも聖戰目的の貫徹に邁進し新東亞建設に努力するほかはない

"日滿支"を通じての綜合生產擴充へ

商相現下の經濟政策を語る

【東京國通】八田商相は伊勢神宮に親任奉告のため十四日夜西下したが、車中左の如く語つた

今後における財政經濟政策は時局の進展に即應しつゝ長期建設を目標として進まねばならぬが、差當り商工行政上重點を置かねばならぬのは左の諸問題である

一、生產力擴充　日滿支に亙つて綜合的且つ計畫的な生產力擴充を實行することは長期建設下において絕對に必要であるから今後一層關係官廳と協力その實現に努めたい、既に企畫院においては綜合的生產力擴充計畫の成案を得てゐるやうであるから可及的速かに實行に移して行きたい

一、輸出の振興　輸出振興策として最近實施された特殊リンク制は運用の宜しきを得ればさらに適用品目を擴充する考へで相當の效果を期待してゐる、圓ブロック貿易を如何に調整するかは東亞經濟體制の上から最も重要視されるが、これは生產力擴充計畫、物動計畫及び國際收支と緊密な關係を有するものであるから政府全體として綜合的方針を決定することが先決問題だ

一、物價對策　今後の物價對策は單に價格の昂騰を抑へるのみで全く生產原價等を考へて正常なる價格の形成をはかることに力を注ぎたいと思ふ

一、機構改革　物資統制や物價の調整を圓滑且つ徹底的に實行するためには現在の商工省の機構を改革する必要がある、改革原案は既に出來てゐるから本年度中に實現したいと思ふ、新機構は主として本省を物資調整局に解體して物資別の部局課に再編成するものである

滿洲國生產力擴充案會議

【東京國通】陸軍では十四日午後三時より省內會議室で滿洲國生產力擴充案會議を開き陸軍側板垣陸相、山脇次官以下各局課長その他關係官のほか參謀本部よりも各部課長、滿洲國側より星野總務長官、岸產業部次長、青木金融司長ならびに片倉中佐等出席、星野長官、岸次長より滿洲國の生產力擴充案の內容に關し詳細說明、同六時散會した

陸鷲潼關を大爆擊

黃河南岸の要衝覆滅

【〇〇基地十五日發國通】昨秋十一月陝西省赤色根據地覆滅の大空爆を敢行したるわが山瀨、中村、兒森各空軍部隊の大編隊は、又復十五日午前四時曉雲を衝いて潼關を急襲し敵必死の防衛陣を一擧に爆碎した

即ち敗殘支那軍は全支各戰線においてわが精銳のため擊碎され僅かに西方赤色ルートによつて武器彈藥の補助を受け辛くも餘命をつなぐ現狀にして、最近更に潼關、鄭州に凡そ二個師を增援、頑强な抵抗陣地を構築して防禦の第一線とし後方西安には凡そ四個師を置いて防備を固めてゐたのであるが、わが山瀨、兒森、中村各部隊の精銳は新春劈頭「斷乎討つ可し」と勇躍寒風を衝いて基地を出發、流氷の大黃河を一氣に越えて西北方より潼關上空に迫り、敵高射機銃の對空射擊の中を潛つて中村部隊長機の第一彈を皮切りに全機果敢な急降下を反復敵防衛陣地に凡そ數百の巨彈を投下すれば全彈見事命中、敵軍事施設、防衛トーチカ等は木葉微塵にすつ飛び、敵軍は大混亂に陷つた、かくて猛炎に包まれた潼關上空を全機堂々三旋回し、折柄の陽光に機翼を燦然と輝かせつゝ〇〇基地に歸還した

砲兵隊も猛擊

【〇〇基地十五日發國通】新春の空を風靡して黃河南岸の要衝潼關を奇襲したる陸の荒鷲の爆擊と呼應し、黃河北岸附近一帶に陣地を設けて待機中のわが高橋、細川、村上、大澤、間野の各砲兵部隊は時こそ來れと、十五日早朝より一齊に砲門を開き砲身も燒けよとばかり巨彈を射ちまくれば大動搖の潼關市街及び敵陣地は空陸より巨彈の洗禮を受けて火炎天に沖し敵の重砲、戰車等が吹飛ぶ樣がはつきり看取され、蜿蜒數里に亙つて布かれたわが放列よりの砲聲は中條山脈に殷々と轟き黃河岸の敵陣は大打擊を受けて狼狽その極に達してゐる

萬縣、商城空襲

【漢口十四日發國通】中支軍發表（一月十四日午後六時）わが陸軍航空隊の秋山隊の〇機は、十四日午前四川省東部揚子江上の萬縣を急襲し敵の軍事施設に對し零時半數十發の巨彈を投じ全彈命中、各所に火焰のあがるを認め午後二時五十分全機無事歸還せり、また山中隊の〇機は大別山中の商城に集結中の敵軍及び軍事施設に對し零時卅分商城に近き爆彈をあびせ大火を起さしめ敵に甚大なる損害を與へ午後一時全機無事歸還せり

山西掃蕩戰戰果

【太原十四日發國通】吉縣、大寧附近等西部山西山岳地帶に蟠居せる閻錫山軍を斷乎膺懲すべく昨年十二月廿五日拂曉を期して行つた大掃蕩戰は汾河北岸地區を進發せるわが三村、十河、池田、成田、清水、米川各部隊並びに汾河南岸地區を進發せる山崎、中山、金、山根等各部隊の神速果敢な猛擊に僅か七日にしてその本據吉縣を占領、茲に西部山西地區より閻錫山軍を一掃四散せしめた、この戰鬪における綜合戰果左の通り

一、抗戰せる敵部隊第六十一軍の第七十二師、第六十九師及び第六十六師のうち第七十二師の第四百十八團は殆んど潰滅、その他各部隊にも再起のためには相當の時日を要する程の大損害を與へた
二、獨立第二旅、同第廿八旅、新編第八旅の第一團、第二團、第三團のうち新編第八旅の第一、二、三團は何れも禹門口附近において殆んど潰滅、又素質極めて劣等な獨立第二旅及び共產軍の色彩非常に濃厚な獨立第二八旅も甚大な損害を受け四散した
三、教導團第一師、第二師及び第廿七路軍の一部
四、抗戰せる敵兵力凡そ二萬
五、敵の損害—遺棄死體三、三〇六、捕虜一〇六、鹵獲品の主なるもの—迫擊砲二、重機關銃二、輕機關銃一六、自動短銃一一、小銃多數、小銃彈七七六六〇、發砲彈一〇九八發、機關銃彈八七〇〇發その他被服書類無數
六、わが方の損害戰死六[illegible]

共產黨暗躍

五中全會前に

【上海十五日發國通】十四日重慶來電によれば近く再開する五中全會において汪精衛の對日和平建議案が討論されるとの說に對しては蔣政權部內は傾向から否認してゐると傳へられるが更に中國共產黨幹部內には五中全會に對して

一、各黨各派聯合委員會の結成
一、共產黨員の三民主義青年團への參加

等の要求提出の意向があるが、しかし假にこの要求が五中全會の採擇するところとならなくとも國共は分裂せず、一致協同抗戰の目標に邁進するであらうと傳へ五中全會を前にして共產黨の暗躍はやうやく活潑になりつゝある

焦躁の蔣 保安隊を軍隊化

【太原十四日發國通】汪精衛の和平通電に刺戟され民衆の反蔣反共反戰機運は漸次熾烈化するに至つたので蔣介石は過般衡陽における軍事會議において河南、安徽、湖北、江蘇等各省保安隊を改編して支那軍に編成、各司令を任命し强制的に義勇軍化を企圖してゐるといはれる

洪國の協定參加は 新秩序への前進

ローマ消息通の觀測

【ローマ十四日發國通】ハンガリーの防共協定參加は昨年三月の獨墺合邦に端を發した中東歐諸國の情勢移動に一時代を劃し歐洲新秩序再建への第一歩を踏出したものとして注目されてゐる、ハンガリーの防共陣參加に關するローマ消息通の觀測は次の通りである

獨墺合邦についでチエコ國境の完膚なきまでの更改が行はれこれによりフランスのドイツ包圍陣形が崩壞すると共にバルカン協商、小協商國ローマ議定書、蘇チエ、佛チエ兩相互援助條約、トリアノン條約軍事條項等が多く空文に歸し、東歐方面にはられてゐた英佛兩國の勢力は獨伊樞軸にその大半を讓る結果となつた、しかしてチエコの國境變革に際して起つたポーランド、ハンガリーの國境設定問題以來ハンガリーが友獨色彩を帶びるに至つたと宣傳されてゐた折柄、ハンガリーが他の東歐諸國に率先して旗色を鮮明にし即刻獨伊を連ねる防共陣營に投じたことは東歐諸國の今後の動向と歸趨とに一つの明確なる進路を與へ條約の形式によつてこれを實踐したものである、今後の東歐諸國は傳へられるドイツの東漸政策に直面し從來の曖昧模糊たる態度をもつては湧き立つ國際的摩擦のなかに國家的存在を維持することは出來ず、英佛にすがりソ聯の支持を得てゆかうとするものと、進んで獨伊樞軸の庇護下に入らんとするものとその何れかに態度を鮮明する窮地に立つ外はなからうこの錯綜せる國際關係もからんで中歐よりバルカンに至る地域は新秩序誕生の陣痛の內に投ぜられやう、かくてハンガリーの防共參加は來るべき中東歐激動に第一石を投じたものと見られる

陸軍新設各課長

【東京國通】陸軍では陸軍省官制改正に伴ひ十六日左の如く新設各課々長を發令した

△陸軍省發表＝
補陸軍省徵募課長 步兵大佐 小松光彥
補陸軍省兵備課長 陸軍省防備課長
補陸軍省交通課長 工兵大佐 鎌田銓一
陸軍省兵務課長 步兵大佐 山田國太郎
補陸軍省防衛課長 陸軍省兵務局附 砲兵大佐 田中隆吉
補陸軍省兵務課長 陸軍省兵器課員 砲兵中佐 和氣忠文
補陸軍省工政課長 陸軍省整備局附 步兵中佐 石本五雄
補陸軍省資源課長

滿鐵の增資案を株主側は支持す

―希望條件附し當局に要望

滿鐵株式は民間株において昭和十二年十月第五回拂込三千六百萬圓を以て全額拂込を了し現在未拂込の株式は政府株において一億三百七十九萬圓を殘すのみとなつてゐるが、曩に政府は十四年度において四千萬圓の拂込を決定、十六年度までには全部の拂込をする方針であり、一方新債現在額も九億五千萬圓に達し今後滿鐵が滿洲國新線計畫、北支交通への投資を繼續するにおいては資金の需要益々增大の趨勢にあり茲二年後には四億或は倍額增資は必至と見られてゐるので、滿鐵株主總會では曩に法人ならびに個人株主六萬八千名に對し滿鐵增資に對する株主としての意向を聽取するため

一、增資を圓滑に遂行する上についての會社として取るべき方法
一、增資に對する株主の註文
一、增資に關する諸注意事項

などにつき個々の意見を取纏めたるところ、株主側の意向は大體滿鐵の國策的使命達成の見地より增資は當然として增資支持を表明、よつて株主會では來るべき十四年六月の株主總會において當局側の意向を質すことになつた、しかして株主側では將來の滿鐵增資については

一、增資後の減配なし
一、株價を高めるための對策配當の政府保證（滿洲重工業の例の如く會社經營の不安性除去のため）

等の希望條件を有し、增資問題が本格的審議の曉には政府ならびに滿鐵當局に對し要望達成のため積極的活動を開始することになつた

ベルギー政府 フランコ政府を承認

不干涉委員會も脫退せん

【ブラッセル十四日發國通】ベルギー政府は過般來スペイン・フランコ政府と交涉の結果、近く正式代表を任命しブルゴスに駐派せしめるに決した旨十四日發表した、ベルギー政府はこれによりフランコ政府を事實上承認すると共に人民戰線側との外交關係を正式斷絕、さらに不干涉委員會をも脫退するものとみられる

廣西省、抗日を脫し 獨立機運濃化す

―廣東軍を遮斷して防衛

【廣東十四日發國通】支那側の全面的混亂に刺戟されて多年反中央的立場にあつた西南は著しく動搖をみせてゐるが特に廣西省はこの機會に中央から全く手を切り積極的に獨立せんとの機運が釀成しつゝある、即ち廣東市および珠江を中心とするデルタ地帶失陷後の廣東軍は一千、二千の部隊に分れ約三萬の殘兵は各地に離反し、糧秣、彈藥の補給が窮乏してゐるため何れも完全に匪賊化し一般住民及び避難民の食糧、財產を掠奪し、徒らに民衆の怨嗟の的となつてゐる實情であり、さらに一方最近通縣より韶關に移轉した省政府も全く無力化し有名無實の狀態にあるので、今や皇軍の占領地域を除く廣東全土は無政府狀態の混亂に陷つてゐる、かゝる周圍の情勢は多年反中央的色彩の濃厚であつた廣西派に對して廣西獨立の絕好の機會を與へ、既に廣西軍は西江方面からの日本軍進出阻止に藉口して肇慶、德慶の線に進出し、事實上は廣東軍の廣西省への侵入遮斷に備へ又一面機に乘じて廣東省の西境に進入してこれを廣西防衛の旗のもとにおかんとしてゐる、また雷州半島以西の地は廣東軍の撤退後は完全に廣西軍によつて防備されてゐる、廣西省は一日にして廣州灣及び北海等の主要海口に達することが出來るので、直ちに海路を確保し以て武器輸入を圖りこの機會に軍政ともに充實强化して中央は勿論廣西以外の勢力に一指も觸れさせまいと企圖し、早くも南支抗日戰線ブロックより脫して自己の獨立强化工作に專念しつゝある

李宗仁、白崇禧を 蔣、嚴重に監視

【漢口十五日發國通】李宗仁白崇禧は共に廣西に歸省して居る如く傳へられてゐるが情報によれば蔣介石は兩名最近の蠢動を斷乎斥けて歸省を許さず、李宗仁は第五戰區總司令として未だ江北戰線にあり白崇禧は西南後衛主任として湖南、貴州省境附近にあり第三及び第九兩戰區の指揮をとつてゐる、殊に白崇禧は主戰派少壯將校に嚴重に身邊を監視されてゐる

協和青少年指導者 派遣團歸京す

協和青少年指導者日本派遣團一行三十四名は團長竹下國雄副團長重村義彥兩氏に引率せられ、協和會服にリュック姿も勇ましく背負ひ切れぬほどの大きなおみやげを持つて十五日午後九時三十五分新京驛着（一時間二十分遲延）のはとで懷しの國都に歸還、竹下團長の指揮によつて驛前に整列し出迎への本部員に對して挨拶を述べ、恒吉輔導部長の唱道で協和青少年指導者日本派遣團萬歲を三唱し、宿舍である大丸旅館に向つたが、正副團長は交々左の如く語つた

今回の一行派遣の要點は單なる視察團と全く趣を異にして「行」を通じて日本精神を把握するにありましたそれで日本の各道場で隨分激しい訓練を受けましたが緊張した精神力で一行中一名も病人事故者を出さずに濟んで日本青年諸君に負けぬ滿洲國青年の意氣を發揮しました、國都の土を踏んで我々はこの學び得た尊い體驗を生かして一段の向上を目指すべく覺悟を新たにするところがありました、なほこのまゝ解散せず明十六日は新京神社と忠靈塔に參拜し協和會本部に報告の後解散します

生保會社で支部長會議

昨年末現在に於いて三千四百萬圓の保險契約高を擧げた滿洲生命では本年度新規獲得の目標を三千萬圓とし十六、十七の兩日に亙つて全滿支部長會議を軍人會館において開催しこれが割當てを行ふことになつた

中銀笠井氏歸京

中銀東京支店の預金受入方につき大藏省、日銀等に折衝のため東上中の笠井秘書課長は十五日〃ひかり〃で朝鮮經由歸京したが、左の如く語つた

懸案の本行東京支店の預金受入れも愈よ認可をみた、從來日滿爲替業務の上にもいろ〳〵と不自由があつたが、今後は改善され、日滿資金の交流は一段と圓滑となるわけだ

留日學生一行 ゆうべ出發

滿洲國康德六年度留日學生一行百三十名は十五日午後十一時廿分新京驛發列車で廣田留學生豫備校々長引率の下に東京に向け出發したが、一行はこれに先立ち午前十一時民生部を訪問別れの挨拶をなした

【寫眞は田村教育司長の訓示を受ける留日學生一行】

萩原次官東上

滿洲開拓事業に關し滿洲國側關係當局との打合せを濟まし北滿開拓地の視察を行つた萩原拓務次官は十五日午前七時五十分新京發日滿連絡機で東京へ向つた

偶語

〃角をためて牛を殺す〃といふ諺があるが最近國都の軍犬は事實それにひとしい結果を招來しつゝあることを見逃せない▼國防資源の一翼をなす軍用犬はその特徵たる野獸性を益々助長することにおいて優秀犬と謂ひ得るのであるが▼最近國都軍犬の飼育管理を見るに極端に云へば折角持つ特徵を鎖滅することにつとめてゐるやうだ▼酷寒に耐へる性能を考へずして屋內に牽入れ煖房で暖を採るなど無茶なことをして廢犬に陷れやうとする人もある▼現代にあつて軍犬は立派な動く兵器の一種であつてこれを增殖することは國民の務めであるやうに考へられる▼日滿連絡急行便による航空小荷物が飛行場から引受人の手に入るまでに內地から飛行場までの時間以上に要することがあり折角高率の料金を支拂つた航空便が何等意味をなさないことになる▼その原因はどうも飛行場稅關檢査にあるらしくこれを改めて欲しいとは利用者全體の聲であるやうだ

「凋落する」英國の地位と極東外交の現實性

本橋壽一

今や英國は東洋においてわが興亞の聖戰渦の中に日英兩國關係を調整して在支權益の保全を圖るといふ案件に當面してゐる、廣東及び武漢三鎭の陷落は英國に對する一個の回答を意見する、事變以來英國朝野の間には各種各樣の議論が行はれてゐるがタイムスは今次の事變をめぐる懸案として百七十件を擧げてゐるが、凡そ英國が當面の主要問題としてゐるものは揚子江の自由航行、英國の借款鐵道權益の保全、英國人の皇軍占領地域內への復歸、英國人所有工場の再開及び黃浦江の浚渫等々であらう、チエンバレン首相は下院において「日本より實質的に保障されなければ英國としては覺悟しなければならない」と言つてゐるが、東京における日英會談の前途には尠からざる難色のあることを察知してゐるやうである、この故に英國は現實の事態に對する認識に一步を進めて懸案を個々に解決し全體としての國交調整に乘出さんとする肚裏のやうにも解せられる、即ち英國は兎角の恫喝態度によつて權益を確保せんとするが如きは愚策であるといふことを自覺したやうである

□

タイムスは日本における反英的風潮を指摘して「現今の日本の動向は寒心に堪へない」と言つてゐる、併しながらわが國における反英的感情は「日英同盟を廢棄し更に英國が米國と協力して日本包圍政策を執り太平洋の東南岸において日本の進出を阻止するのみならずわが國を亞細亞大陸より追出さんとした」其遠大なる野圖に因由する、換言すれば英米兩國が門戶の開放及び機會均等主義の假面下にその資本力によつて支那の大陸を支配し終局的には「持たざる國」である日本の本質を壓倒せんとしたことにある、即ちリース・ロスの幣制改革の如きはその最も露骨なる一個の好適例である、事變以來蔣介石政權の一貫せる歪曲虛妄のデマに一層輪をかけたやうな英國の所謂民主主義國家群における輿論の總動員態勢の反日的態度は日本を恫喝せんとする魂膽であつたらう、それはわが國民の感情を少からず刺戟した、即ちイーデン外交の所謂感傷主義か日本國民の反英的感情を激成する上において大なる役割を演じたことは今更玆に呶々するまでもあるまい、日英兩國の間には獨り支那問題のみならず印度濠洲及び英領植民地等々頗る廣汎なる範域內において全面的に調整する必要性を包藏する諸問題が儼存してゐる、これ等の諸問題は擧げて英國の現實に對する認識を礎とする所謂現實政策に俟たねばその解決といふ目的の達成は至難であらう

□

回顧すれば世界における强國としての英國の地位は二百五十餘年の長年月に亘つて築き上げられたものであるが、その英國が若しも「日米兩國を敵位に廻せば」英國の「生命線」とも言ふべき交通路の安全」は期し難い、英國が「ヨーロッパ大陸においてその威力を顯示することが出來たのは「世界一を誇示する」海軍力による、即ち英國はその海軍力によつて重壓を加へヨーロッパの政治的勢力の均衡を維持するに足る實力を擁してゐた結果に外ならない、しかしながらその海軍力は日本の海軍によつて牽制せられ、又ヨーロッパにおいては獨伊兩國の空軍によつて威壓されてゐる今日英國は最早や「ユニオン・ジャックの翩翻として靡くところ日沒を知らず」と自惚れてはゐられない趨勢下にある、英國が再軍備に狂奔してゐることは自國の迫力の低下に對する自覺の世界的告白である、英國はアングロサクソン民族の進取的冒險心と堅忍持久の國民性によつて「幸運と機會」を把握し世界的雄飛の大業に成功したが環境の變化は今や不可避的にその英國を頹勢へ誘導してゐる、別言すれば英國は人類の歷史において一個の民族が二百五十餘年發展膨脹して來た地位を確保し難い大勢にある、英國が米國の協力なくしてその權益を完全に維持し難いことは世界的强國としての地位の退化を意味する、英國が曾つてドイツの積極的進出政策の軍壓を感じその全海軍力をドイツを指標として動員しても英國の交通路に不安を感じなかつたのは畢竟するに協商國の佛國の海軍が地中海にあり日英同盟國である日本の海軍力に期待することが出來たからである、大戰當時わが國が「日英同盟の基礎の上に立つて赴援しなかつたならば」英國の東洋における通商はドイツの東洋艦隊のために恐らく滅茶滅茶に破壞されたであらう、又米國が所謂西部戰線に出兵しなかつたならば大戰の終局は聯合軍の勝利とはならなかつたであらう、この意味において英國の地位の維持は大戰當時の日米に依存したものともいへやう、現今三割五分の新銳艦隊を準備しつゝあるドイツの新興海軍が北海に據り更にイタリーの精銳なる軍によつて制壓されてゐる地中海における英國の交通は自然制約され又英國がシエラ・ネオネのフリータウン港及びケープのサイモンス・タウン要港における軍備を補强しても、エチオピアの併合によつて結束されたエリトリアとイタリー・ソマリーランドの連絡によりイタリーがその精銳なる空軍と潛水艦を以て紅海アラビア海及び印度洋における交通を脅威する以上英國は決して安閑たるを得ない、英國が日本の海軍力に備へるために假令再軍備計畫を完成せしめて主力艦廿五隻を整備してもシンガポールに五隻以上の主力艦を常備することは不可能であらう、又英國の全艦隊をヨーロッパに動員するためには尠くとも東洋における權益の全的拋棄を覺悟せねばなるまい、更に東洋において日本の海軍力より優位に立たんとすればヨーロッパに於ける英國の發言權は減縮されざるを得ない、これが洋の東西において動きの取れない脆弱性を包有する英國の現姿である、これがために英國は米國の協力によつて印度及び支那における權益を擁護せんとしてゐる、この意味において濠洲から見た米國海軍の現實的意義は東洋における英國の權益を擁護するための單なる一個の番犬に外ならない、即ちイーデン外交が米國に對し「民主主義の二大國が同一理想の礎石上に聳立して協調することの必要性」を强調しわが帝國の聖戰以來米國民の人道主義的感傷心理に訴へ自國のためにこれを高度に昂揚することに全力を傾注した所以である

□

併しながら英米兩國のデモクラシーは表皮的には同一理想の如くにして本質的には必ずしもその軌を一にするものではない、即ち米國の理想主義か純潔であり、且つ絕對的であるといふに反し英國の理想主義は相對的であり御都合主義的である、これを例示的に詳言すれば一九三二年スチムソンの理想主義は英國の現實性を距ること遠く又一九三七年イーデンの理想主義は著しく米國の對英警戒心を喚起したことによつても昭著である、米國は資源の分野において他國に依存するの要なく國防においても安全である英國が謂ふ同一理想の上に立つ英米兩國は國際政治の部門において渾然融和し難いものがあるこの視野からすれば英米兩國の協調は語るに易くその具象化は至難であるといふ結論に到達する、ブラッセル會議はその間における一面の眞相を物語るものといへやう、英國がヨーロッパにおいて獨伊兩國を、東洋において日本を對手に同時作戰を企圖するが如きことがあればそれは英國自體の根本的破壞である、十八九世紀に獲得した七つの海に誇る英國の世界的優位性は廿世紀に致つて隨所にその脆弱性を暴露し苦惱の種を蒔き撒らしてゐる、即ち英國が各個擊破主義によつて勝利を獲得せんとして焦慮してゐることが窺知される、その顯著なる事例はブラッセル會議にソ聯を引ッ張りこんだ英國がミュンヘン會議ではソ聯を袖にし又英佛伊協定の發效或は英佛及び英獨の動きは適正なる例示的事象であらう

□

英國爲政者が國民の精神的遺產である自由の擁護を誓ひ且つ民主々義的お題目を誦讀することを忘れないのは現實外交を基底として理想を無視すれば民衆と輿論の喧囂たる爆擊を喰ふからである、チエンバレンの對獨伊和協政策に對する國內の輿論は「獨裁主義國家に對する屈辱的軟弱外交である」と論難してゐるが、チエンバレンはイデオロギーを異にするが故に獨裁主義國家を敵視せず平和的目的を達成するためにはこれと接近することを忘れない、この見地からすれば理想主義外交に代る現實外交の試金石は英伊協定である、併し英國は落日孤城の運命に委せずその特殊的地位に無限の愛着を感じ執拗不屈の精神をもつて現狀の維持に努力してゐるが、その反面においては時運の本流を認識して最少の犧牲においてこれに適應せんとしてゐる換言すれば一を捨てゝ餘殘の九を確保することを最も得策且つ賢明としてゐる、これが今日における英國の現實外交の姿であらう、併しながらチエンバレンの現實外交の不徹底と未熟は英國外交の行詰りの上における最大の原因である、蔣介石は頑迷不靈なるが故に四百餘州を焦土と化してゐるが、ジョージ三世はアメリカ十三州を、又チャールス一世は自己の首を失ひさらに最近においてはベネシュがチエコをソ聯の西歐赤化工作の航空母艦たらしめて遂に自己を滅亡せしめてゐる、これ等は事態の認識を缺く所謂頑迷不靈の所產であることを認知すべきであらう

三寒四溫

日本で警保局長と言へば泣く子も默る程おつかないお役人だが滿洲國の植田警務司長は溫情味たつぷりと言ふお巡りさんの好いパパで有名である。

事實植田さんと話してゐると「道義警察」だとか「協和警察」だとか「獨創的警察」だとか「一德一心警察」だとかその口元から流れ出る言葉は凡そサーベルや拳銃とは緣の遠いもの〻やうに思はれ、この人とならば何でも話せば分ると言ふ確信が持てるのだ

その植田さん―昨年末匪賊討伐で殪れた警官の慰靈祭に列席して弔文を讀みながらさめ〴〵と泣き出して了つた。

初めのうちはどうも可笑しいと顏見合せてゐた連中も聽いてゐるうちに彼の至誠と溫情とに心打たれて、到頭おい〳〵貰ひ泣きをはじめた、後で其泣かされたお巡りさんの一人が言ふには「どうもうちの司長は感激居士で困る」と

鑛業會社員一行を ソ聯兵が拉致

去る二日午後一時半頃興安北省西額旗烏瑪興安鑛業會社(採金場)社員永谷淸幸氏(二〇、高松出身)は森林警察隊員白系露人エボフ、セルゲー兩人とゝもに橇一臺に乘り吉勒穆圖より烏瑪に向ふ途中溫河上流四キロの地點のアルグン河氷上に差かゝつた際、突如ソ聯兵の不法射擊を受け一行三名はソ聯領內に拉致された

現場には永谷氏の所持せる拳銃その他所持品等散亂し、橇には生々しい血痕が附着してをり附近の地形より見てソ聯兵は氷上に待伏せして一行を計畫的に不法襲擊したもの〻如く、その後對岸部落には兵員を增派して物々しい警備をなしてゐる模樣である

ソマリーランド國境に 伊太利軍集結

【ロンドン十四日發國通】ムソリーニ、チエンバレン兩首相の英伊會談が意見の一致に至らずして終了した折柄、ロイテル通信社のジブチ特派員は十三日イタリー軍隊のエチオピアと佛領ソマリーランド國境附近集結を報じセンセーションを與へてゐる、報道要旨左の通り

イタリー軍隊は目下佛領ソマリーランド國境附近のモルダーレ、ジヤレロおよびサルドに續々集結中である、しかもこれ等イタリー軍隊のなかには慓悍をもつてなるエチオピアのアスカリー族に屬する土人多數がハロール附近から續々兵籍に編入されてゐるのが注目される

ハンガリー國民は 「大の日本贔屓」

【東京國通】ハンガリーの防共協定參加に對しわが外務當局をはじめ日本、ハンガリー文化協會等の關係方面は喜色に包まれてゐるが、最近松宮公使から外務省への報告によれば同國の日本研究熱は素晴しいもので同國民の日本語研究教材に困るから日本の小學讀本各卷と地理、歷史等の敎科書を至急送つてくれとありわが國で想像する以上日本贔屓振りを物語つてゐる、元來ハンガリーはアジアツラン民族の一つである蒙古人種マジヤール族の國で日本、滿洲、蒙古、朝鮮、ブルガリア等と同じくツラン同胞の國といはれこの上に彼等は日本を兄弟の國として熱愛し敬服し小學校兒童でさへも日本人は吾々の兄弟であるといつてゐる程である、かくて日露戰爭の際歐米諸國が東海の一島國が當時世界最强の陸軍を有するロシアと戰ふ無謀を嘲笑ひ勝敗の數の如きは問題にしなかつたが、ハンガリーのみは敢然として日本に味方し日本の勝利を祈つて已まなかつたものである

なほ同國公使館はまだ東京には開設されてゐないが今年中には開設を見る模樣で兩國々交は愈々緊密を加へることゝならう

佛租界開放で 漢口明朗化

【漢口十四日發國通】不逞分子の巢窟として漢口の癌であつたフランス租界は去る十二日租界當局の自發的意思により一般民衆に完全に開放され租界問題は一變して明朗化し殘留せる共產抗日分子は隱れるに家なき有樣であるが、白日のもとにさらされたフランス租界の現狀は極度の物資不足に物價暴騰し避難支那人は貧窮のどん底に喘ぐのみぢめさである、事變前人口二萬三千、うち外人四百八十のフランス租界は事變後多數避難民の逼入で約倍數の四萬に達しホテル、旅館は常に滿員、一般家屋は一室平均五人乃至十人を收容、衞生狀態は極めて不良惡疫流行して死者續出の有樣で、ホテル旅館は一泊最低七元、平均十元、一室月借り平均二百元の高さ、それに更に佛官憲から居住稅を賦せられるので下層支那人は屋根下から溢れ道路に氾濫、袋路に寢て春を賣る若き娘が一日每に數を增すと云ふ悲慘な狀況である、また斷水のため水飢饉を現出、每日每夜わづかな井戶に蝟集する水汲みの群衆は長蛇の列をつくつて租界名物となり、水桶をかついで自家に歸るまでに群衆のこぼす水で租界の舖道は常に雨後の如く乾く間がない、物價の暴騰は驚くほどで常に鷄卵、野菜等の物資は品切れ、食糧その他生活必需品は極度に缺乏を來し外界との交通杜絕のため物資供給の途なく貯水も僅少となり現在に於ける主なる物價はビール一本二圓、ウイスキー一杯三圓、コーヒ一杯五十錢、豚肉一ポンド一圓廿錢、砂糖一ポンド七十錢その他各種必需品は平常の二倍乃至五倍に暴騰してゐる、かくて租界內支那人の餓死するもの激增し去る十二日の租界開放で多數避難民達は續々と租界外皇軍警備區域內に流出、連日バンド、江岸通りは再生の喜色に溢れた老若支那群衆の通行で非常な雜沓に賑ひを見せてゐる

「南華日報」を 蔣政府が壓迫

【上海十四日發國通】重慶來電によれば香港の日刊紙南華日報が汪精衞今回の行動に關し反蔣的態度を取り續けてゐたことは頗る注目されてゐたが、遂に蔣政府當局の忌諱に觸れるところとなり、郵政當局はこれが郵便取扱を禁止し又中央宣傳部駐香特派員として同紙の編輯に當つてゐた林柏生、梅思平はそれ〴〵罷免されるに至つた

太平洋横斷機 近く試驗飛行

【香港十四日發國通】汎アメリカ航空會社の太平洋橫斷定期航空路に就航の巨人飛行艇試驗飛行は愈々來る廿八日サンフランシスコ出發二月一日香港到着の豫定と發表された、定期航空處女飛行は二月十八日の豫定であるが右航空路實現の曉は世界定期航空中最大のものとなる

新興化學工業 石炭液化とは?(上)

錦州 S・K生

はしがき

曾つて某外國新聞が若し英米ソ三國が相提携して石油供給を絕つならば日本は直ちに戰鬪力を失ふであらうと放言したことがあるが、その當否は別として近代戰の花形たる飛行機、戰車、自動車、軍艦などがすべて液體燃料をそのエネルギー源として威力を發揮し戰場を馳驅して縱橫の活躍をしてゐることは世人のよく知るところであり、戰時においての液體燃料が血液にもたとへられる貴重さは今更說くまでもないであらう

又國防的見地からばかりでなく近代文明の進展は石油の消費量の增加に正比例してゐることは世界の强大國における驚くべき石油需給の增加を統計について見ればあきらかなことである

しかし乍ら石油資源の前途は後にも述べる如く極めて悲觀的であつて現在の勢ひを以て消費して行くならばマキシマムに見積つても今後七年を出でずして涸渇して了ふであらうといふのが專門家の意見である―この世界的な石油飢饉の脅威に對してどうすればよいのか

石油の最後の一滴がなくなるまで手を拱ねてゐたらどうであらう、自動車は走らずに車庫の挨にまみれ、高性能を誇る飛行機も剝製の鷲と何ら撰ぶところはないのである、そうした愚は我々も又我々の子孫も勿論とらぬところであるからこゝに何等かの對策がなくてはならぬのである

かゝる天然資源の涸渇に挑戰して輝かしい脚光を浴びて登場し來つたのが人造液體燃料の製造工業―その大宗をなす石炭液化工業なのである

「石炭が油になる」

石油飢饉に脅かされる二十世紀人類にとつてこれこそ天來の福音と言はずして何があらう

一、何故石炭液化が重視されて來たか

石炭液化工業が技術的にも未だ試驗工業の域を脫せず經濟的にも多くの難點が含まれてゐる實情にあつてなぜ最近やかましく論議され重要視されるに至つたか

それは第一に世界的な石油飢饉に對する脅威、次に石油貧困國の不安焦燥、更に液化工業の將來性などが理由にあげられる

第一の石油飢饉であるが世界原油產額の六七パーセントを占める米國ですら今後十五年乃至二十年採掘すれば涸渇するであらうといはれてゐる、米國は從來埋藏せる石油が無盡藏のやうに信じられてゐたのであるから他は推して知るべしである、無論未調査の油脈もあるであらうし又採掘方法の改良などによつてこの地下資源の壽命は幾分延長されるであらうが如何に樂觀的に見ても今後一世紀で地球上の油が品切れになることを豫想しなくてはならない―これは正に大問題である

第二に石油貧困の不安である、これはもつと切實である

明日の石油をどうするかではなく現に今日差し迫つた問題である、ドイツ、イタリー、日本、フランス、スペイン等がその最たるものであるが文明國としての面子を立てゝ行くためには石油の自給自足が是非とも必要である、殊に日本においては石油の全需要年約四〇〇萬噸と概算されてゐるがこれに對する自給能力は僅かに三〇萬噸で全需要の一割にも滿たない現狀であるしかも戰時においては一、〇〇〇萬噸の油が必要とされるならば外油依存のパーセンテージは益々大きくなるばかりである

二、石炭液化の端緒

石炭が油になることを發見したのはフランスの大化學者ベルテロー氏であつた、同氏は石炭に八〇倍から一〇〇倍の沃化水素酸を加へて二八〇度に加熱してパラフイン系炭化水素を得たのである

しかしこれを發見した一八六八年當時にはまだ石油の必要がさほどでなかつたから工業として石炭を液化しやうなどゝいふことは全然考へられなかつた

其後フイッシャー教授やベルギウス博士等の研究が發表せられ石炭液化の工業に先鞭がつけられた、即ちフイッシャー教授は多年の實驗を基礎に瓦斯合成によるガソリン合成法(一酸化炭素と水素の混合ガスよりガソリンを合成する方法を樹立し又ベルギウス博士は石炭の高壓水素添加による石油合成を發表しその後の研究を經て直接液化法に成功したのである)

フイッシャー、ベルギウス兩氏のほかに露國のイパチエフ教授や英國のグレアム教授の高壓水素添加反應の研究、ハンガリのヴアルガ教授の研究などいづれも石炭液化の初期における實驗として大いなる成功があげられてゐる

日本においては商工省燃料研究所の實驗室規模の研究をはじめとし、液體燃料自給の理想に向つてゐる、海軍燃料廠が昭和三年以來滿鐵と協力して中規模工業試驗に成功し滿鐵においても撫順炭の液化に過去十年間の研究を重ねてゐる、又フイッシャー法においては京大喜多教授の下で同樣十年間の研究をつみ最近大學內の中規模合成工場の試運轉に成功を收めてゐる

戰の庭に立つ人の武運長久を祈願
在京應召家族には記念品
きのふ銃後後援會主催で

長期建設の新段階下、依然として﨟支の大陸に聖戰を續けてゐる出征軍人の武運長久を祈る應召軍人武運長久祈願祭は一月十五日午前十一時より新京神社に於て主催者銃後々援會役員に各機關代表並に應召軍人家族が參列し嚴そかに執行された、先づ神職の修祓に始まり、獻饌、祝詞奏上の後植村神職、關屋銃後々援會長、應召軍人家族代表樋宮夫人、關東軍代表、柴崎日本側機關代表、森田滿洲國政府代表、重藤在鄕軍人會新京聯合分會長、星野國防婦人會長、小松吉野區長等が順次玉串を奉奠、撤饌、御守授與、神酒拜戴、主催者の挨拶があつて滿鐵新京支社庶務課勤務で〇〇方面に出勤中の歩兵中尉通宮庚午氏夫人を始め二十數名の家族はそれ〴〵記念品を贈られ、正午過ぎ祭式を終つた【寫眞は武運長久祈願祭】

空拓く裏日本
金澤、鯖江に飛行場

【東京國通】航空局及び大日本航空會社ではすでに對支線南方線の大擴張計畫を發表したが、今度はさらに國內航空網整備のため四ヶ年計畫をもつて懸案の裏日本航空路の開拓に乘出すことになり、舊多金澤飛行場建設工事に着工したのをはじめ今春三月を期して福井縣鯖江町郊外琵琶山々麓に十萬坪の福井飛行場を設置する計畫を樹てゝゐる、此兩飛行場出現の曉には先づ空の奧羽線として福島、米澤、秋田、青森を結ぶ線、北陸線としては新潟、富山、金澤、福井を結ぶ線の二ルートが開拓され、これと舞鶴、鳥取、松江、下關に至る空の山陰線と連絡させるほか北陸線をさらに京都、大阪に延長させて表日本、裏日本を結ぶ循環航空路を昭和十七年度までに完成しようといふのである

不在中盜まる

市內通化路五〇八滿鐵社宅六號の一横山眞一氏は去る十日より社用のため出張十五日歸宅したが、不在中何者か表入口施錠を破壞して侵入柳行李二個、トランク三個、時計等時價五百圓を竊取され順天署に屆出た、犯人は目下嚴探中である

國防獻金

滿洲探金會社新任理事赤瀨川安彥氏（前產業部鑛業監督署理事官）石川留吉氏、岡野精之助氏は就任に當り十四日連名で金五百圓を國防獻金に致したき旨、申出で軍司令部では直ちに獻金手續をとつた

陸軍病院慰問

帝國在鄕軍人會新京聯合分會第一分會では十五日目下公會堂で開演絶讚を博してゐる花形流行歌手楠木繁夫、淺草美ち奴一行の主なる人々二十名を新京陸軍病院に送り午前十一時から十二時半まで各得意の歌謠をもつて慰問演藝を行ひはじめ在院傷病兵は大よろこびであつた

またも馬車夫を襲ふ
強盜魔現はる

舊年末を目睫にして諸犯罪頻發し當局を惱ませてゐる折柄またしても馬車夫を襲ふ強盜魔が現れた、十五日午前一時頃市內東安屯青雲衞二三號居住客馬車夫李山（二七）が市內大和通より二名連れの滿人客を乘せ三笠町及び羽衣町を經て人影なき三宅牧場を過ぎ飛行場に差し懸つた際乘客は矢庭に強盜に居直り〻金を出せ〻と李を脅迫の上その日稼ぎためた虎の子一圓五十錢を強奪闇の中に姿を晦した、屆出によつて所轄寬城子署では直ちに非常線を張つた、犯人は嚴探中である

▲喫茶店での戀の始末▼
心中圖つたが未遂
〝ニュー銀座〟の主任とサービスガール

左義長も終つて正月氣分漸く拔けきらんとする十五日喫茶店の若いマネージャーとサービス・ガールの心中未遂事件……暗い日曜日の暗い出來事……

十五日午前九時半ごろ、市內中央通五四中央ホテル松原まゐさん方の二階十五番の部屋に十四日夜遲く投宿した若い男女が一向起きてこないので不審を抱いた係の女中が室內を窺ふと床の間向きに枕を並べた二人共氣息奄々として枕許にアダリンの箱が投げ出されてゐるので吃驚仰天帳場に告げると共に中央通署に急報馳けつけた醫師によつて胃洗滌を行ひ男女とも生命は取止めたが、男は本籍福岡縣朝倉郡甘木町大字甘木七番地現住所新京梅ヶ枝町化粧品商梅田梅太郎氏の長男で市內吉野町の喫茶店『ニュー銀座』の主任梅田武夫（二九）、女は『ニュー銀座』のサービス・ガールで〻瑠美子〻と名乘つてゐた木名志賀綾子（二〇）と判明した、原因は同店の主任である梅田がサービス・ガールの瑠美子と戀愛關係に陷入り共に携へて東京に逃避行を試みるべく十四日朝より瑠美子と他一名のサービス・ガールを伴つて外出し、一人をカフェー赤玉に住み込ませ、瑠美子の借金百七十圓を拂ひに午後六時頃歸店したところ同店のマスター坂井氏がその金を受け取らず、主任として二人のサービス・ガールを引き拔く不心得を懇々と說諭したので進退谷まり坂井氏への面當に心中を圖つたものらしく十四日夜他一名のサービス・ガールを〻ニュー銀座〻に歸へした梅田は瑠美子と共に所々を呑み廻つた擧句午前一時半頃中央ホテルの玄關をたゝき山口縣戶崎郡小松二〇番地商人田中正吉（三〇）妻（二四）と僞名して投宿、午前五時頃まで坂井氏や兩親並に他のサービス・ガール宛に十通に餘る遺書を書き梅田は浴衣のまゝ、瑠美子はストッキングを穿き紅色の派手な裏つきのスーツを着こんだまゝ枕を並べて床に入りアダリンを服用したもので、胃洗滌と共に梅田は意識を恢復し刑事の訊問に對して『濟みません』と繰返してゐたが瑠美子は午後二時になるも昏睡狀態で依然意識を恢復せず刑事の取調べも一段落を俟つて梅田は驚いて馳けつけた梅ヶ枝町の父親の許へ、瑠美子は同仁醫院に入院したが、生命は取止める模樣である

二人の素性

取調べに當つた中央通署財前刑事は語る

梅田は昭和十年ごろ康德會館內の東京電氣に勤務してゐるうち女に身を持ち崩し會社の金を五千圓程拐帶橫領して東京方面を遊び廻り本籍地の福岡市に立ち寄つたところを逮捕され新京に送られて私が取調べに當つたのですが、非常に家庭愛に惠まれてゐないので同情をあつめ改心を誓つて銀パレスに勤め後ニュー銀座に眞面目に勤めてゐたのですが、また女で失敗した次第です、銀パレスの三島支配人が私に一言相談すればこんなことにはならなかつたのですが……

尙梅田と心中未遂に終つた瑠美子こと志賀綾子は東京で某歌劇團にゐたことがあり東京してミス東洋に女給として出ようとしたが親の承諾が無くて許可にならず昨年十二月上旬『ニュー銀座』のサービスガールとなつたもので色の白い小柄な美人で平常は極めて朗らかであつたと友達のサービスガールは語つてゐる

奉天總領事館
きのふ閉館式擧行

開設以來三十四ヶ年わが大陸政策の歷史に輝かしい足跡を殘した奉天總領事館閉館式は十五日午前十一時同館において盛大に行はれた、この日加藤總領事以下全館員、有田外相代理加藤參事官、植田全權大使代理黑田書記官、酒井部隊長、金奉天省長、鄭奉天市長、及び英國總領事はじめ在奉各國領事ほか日滿兩國官民關係者多數參集、定刻開會の辭についで國旗に對し最敬禮を行ひ國歌合唱、宮城遙拜の後加藤總領事より惜別の挨拶あり、ついで加藤參事官有田外相の式辭を代讀、これに對し來賓よりも挨拶あり終つて全員恭々しく奉下御紋章ならびに國旗に對して最敬禮を行ひ最後に日滿兩國の萬歲を三唱し嚴肅裡に式を閉ぢた、なほ閉館後全館員は靑島總領事に榮轉する加藤傳次郎氏が正式に赴任する二月頃まで依然同館に在つて殘務處理に當る筈である【寫眞は同館の菊花御紋章取りはづし】

皇后陛下の御仁慈
軍人未亡人を女官に召さる

【東京國通】戰線に奮鬪する皇軍將兵はもとよりこれ等將兵の遺家族の上を思召さるゝ畏き邊りの限りなき御仁慈のほどは夙に國民の感激申上ぐるところであるが、最近新たに女官を宮中に召さるゝに當り、皇后陛下の思召により何れも軍人の未亡人を選ばせられ、遺族におぼし給ふ御仁慈のほどに側近奉仕の人々は痛く感激申上げてゐる

今回この光榮に浴した女官は世田ヶ谷區新町故陸軍歩兵中佐原田隆道未亡人リツ女史（四〇）並に赤坂臺町故海軍少將關千城未亡人松女史、世田ヶ谷區野澤町故同宇野楨藏未亡人千代女史の三名で、何れも皇后宮職御用掛として任命されたのであるが、殊に原田女史の夫君原田中佐は今次の上海戰に活躍、昭和十二年十月十七日陸家橋附近で名譽の戰死を遂げた殊勳の勇士で功四旭三を賜つてゐる、また宇野、關兩女史は共に明治四十二年女子學習院を卒業した當友で、夫君は何れも海軍の要路にあつた人である

三女史とも光榮に感激しつゝ旣に昨年夏より宮中に出仕してゐるが、皇后陛下の御慶事もいよ〳〵近く、新皇子殿下に奉仕する御養育掛も光榮の右三女官の中から任命される由である

日本文壇に昂まる大陸への關心！
二つの團體相次いで誕生

【東京國通】其一は大陸開拓文藝懇話會で、新東亞協同體の前線據點として我滿洲大陸へ發展する拓士の重要性がいよ〳〵重きを加へて來た折柄この開拓事業をさらに大きい國民運動にまで發展させる必要があるといふので拓務省ではその具體的方法について種々考究してゐたが、これには先づ國民の感情に深い根を下してゐる文藝家の協力を得ねばならぬとして拓務省の梁井總務課長、有松第一課長は十三日午後學士會館に荒木巍、伊藤整、福田淸人、高見順の四氏を招待して意見の交換を遂げた、その結果右大理想實現のため「大陸開拓文藝懇話會」を結成して廣く文壇人に呼びかけることゝなつたが、この會は官廳その他關係方面と連絡して

一、文壇人の大陸開拓事業、拓士問題の硏究ならびに創作に關する資料及び便宜の供給
一、文壇人の渡滿殊に移民地觀察に對する便宜供給
一、移民の實情を基礎に國策的方向と一致した創作の獎勵
イ、代表的優秀作品の推薦
ロ、代表的優秀作品への授賞
ハ、代表的優秀作品の戲曲化、シナリオ化による上演、上映に對する援助
一、座談會、講演會の開催

等を目指して活動する筈であるが、すでに岸田國士、林房雄、和田傳、大江賢次、加藤武雄、大佛次郞、石川達三、湯淺克衞、張赫宙、矢田津世子、新田潤、楢山潤、横光利一、長與善郞、春山行夫、豐田三郞、小田嶽夫等の諸氏から參加申込へあり、その文化的使命達成に協力することゝなつてゐる

その二は文藝興亞會で、農民文學懇話會や前記大陸開拓文藝懇話會の成立について今後は更に全文壇を打つて一丸とした文壇興亞會が結成され新東亞の建設に積極的に協力することゝなつた

發起人達は昨年來陸海軍に從軍して戰鬪の大陸にペンの行脚をした菊池寬、白井喬二、中村武羅夫、吉川英治、尾崎士郞、長與善郞、大佛次郞、岸田國士、久米正雄、長谷川伸、佐藤春夫、甲賀三郞等の諸氏をはじめ小說家、評論家、劇作家、詩人の有力メンバーを殆んど網羅する豪華强靱な陣容で、時局もいよ〳〵第四段階に入つて全國民こぞつて東亞の新秩序建設に邁進する時この新組織の企圖する活動は內地及び現地の凡有る方面の支援をうけてこれから大陸への視察、從軍、硏究等の便宜を圖るほか大陸との文化提携の途を開き共に協力して東亞新文化の建設に進み國民の積極的な大陸進出のため兩者の親睦を圖る相互機關にしやうと言ふ點に重點を置いてゐる、事業としては大陸文化人の招致交驩、大陸文化紹介のための講演會、座談會を時々內地で開催、更に大陸の各地の文化人を集合し、支部を設けて連絡通信の便を圖り大陸の樣子を知らせ機關紙「大陸文化通信」の發行、現地主催講演會へ講師派遣など大陸文化事業への積極的參加を豫定してゐる

なほこの創立準備會は來る十八日開催、愈々具體的活動への第一歩を大きな期待のうちに踏出すことゝなつた

全滿男子中等校氷上競技成績

大使館教務部主催第一回全滿男子中學校氷上競技會は、十五日午前十時から奉天においてスピードは國際リンク、ホッケーは醫大ならびに中學堂の兩リンクでそれ〴〵擧行された、成績左の如し

△甲組五百米 1市川（撫中）四七秒五、2南須原（安中）3茂利（公農）4原部（公農）5下村（撫工）6仲尾（奉商）6鴨井（新商）

△甲組一千五百米 1橋本（撫中）二分三九秒九「大會新記錄」2市川（撫中）3雪本（撫工）4南須原（安中）5堀口（奉商）6李（公農）

△甲組五千米 1牛島（奉一中）九分三五秒「大會新記錄」2工藤（公農）3服部（新中）4仲尾（奉商）5內山（新商）6下村（撫工）

△乙組五百米 1藤田（奉一中）四九秒八、2保坂（撫中）3三尻（撫中）4宮本（新中）5杉崎（奉商）6守田（奉一中）

△乙組千五百米 1森（奉一中）二分四七秒二、2松田（奉一中）3野口（撫中）4三尻（撫中）5宮本（新中）6市川（撫工）

△乙組五千米 1森（奉一中）一〇分八秒五、2野口（撫中）3松田（奉一中）4杉崎（奉商）5西田（奉一中）6江口（撫中）

△ホッケー
甲組（醫大リンク）
奉一中 4―3 撫中
新京中 2―1 新商
安中 2―0 奉二中
乙組（中學堂リンク）
奉一中、奉商（不戰一勝）
新商 1―0 撫中
新中 2―0 奉二中

△甲組一萬米 1牛島（奉一中）一九分二二秒一「大會新記錄」2橋本（撫工）3木谷（奉一中）4福山（撫工）5伊香（新中）6內山（新商）

△乙組二千米リレー 1奉一中（守田、森、松田、藤田）三分二三秒九、2撫中、3撫工、4新中、5新商、6奉商

△甲組二千米リレー 1撫工（三分二一秒二）2奉商、3公農、4新中、5新商、6撫中

△ホッケー
甲組（醫大リンク）
二回戰
奉商 1―0 鞍中
奉一中 4―2 新中
安中 2―1 奉商
優勝戰
奉一中 7 {1―0 4―0 2―1} 1 安中
乙組（中學堂リンク）
二回戰
新商 不戰勝 新中
奉一中 2―1 奉商
優勝戰
新商 3 {2―1 0―0 1―0} 1 奉一中

△スピード
甲組第一位 撫順工 三三點
第二位 公主嶺農 二〇
第三位 奉天一中 一六
第四位 奉天商 一五、五
第五位 撫順中 一三
同 新京中 一三
第七位 安東中 八
第八位 新京商 七、五
乙組第一位 奉天一中 四〇點
第二位 撫順中 二三
第三位 新京中 二一
第四位 撫順工 九
第五位 奉天商 七
第六位 新京商 四
第七位 奉天二中 二
第八位 安東中 〇

△ホッケー
甲組優勝校 奉天一中
乙組優勝校 新京商

對アテネオ籠球
日本軍勝つ

【マニラ十三日發國通】マニラ、日本バスケットボール第七回目の試合である日本對アテネオ大學の試合は十三日夜マニラで行はれたが、大接戰を演じ息づまるやうな戰であつたが日本軍よく頑張つた結果二八對二五と三點の差でフイリッピン隨一の強豪チームを破つた

日本 28 {12 16 ― 5 20} 25 アテネオ

これにより日本軍は六勝一敗となつた

全比島水上競技
日本側威力發揮

【マニラ十四日發國通】全比島水上競技選手權大會第一日は十四日當地で擧行されたがわが選手は壓倒的威力を發揮左の三種目にそれ〴〵比島新記錄を出して優勝、三選手權を獲得した

△百米自由型決勝 1佐々木（五九秒五）比島新記錄、2ジキラム（比島）
△百米平泳決勝 一分五秒五 1葉室（二分四五秒七）比島新記錄、ジキラム（比島）
△千五百米自由型決勝 1天野（二〇分六秒一）比島新記錄、2サウデン（比島）

バス豆タク衝突

十五日午後四時三十分頃錦町と敷島通交叉點の最中で陸軍病院より新京驛に向つて疾走中の運轉手張維信（二七）操縱の市內バス一七八號が中央通を錦町に向つて同じく疾走中の運轉手文聖寬（二四）操縱の豆タク一一九六號とアッと言ふ間に直角衝突をなし豆タクは顚覆して目茶目茶に破損し乘客の五馬路大島旅館藤山彌太郞氏妻女ヤエ子さん（二三）は腦震盪を起し文運轉手は頭部及び唇を負傷、滿鐵病院に收容して治療したが乘合せてゐたヤエ子さんの弟沖津國秀君（一一）及び彌太郞氏の長男一男君（三）の兩名は奇蹟的に微傷も負はずバスの乘客中にも負傷したものはなかつた、原因は目下中央通署において兩運轉手を招致して取調中である

蒙古實務學院第三回卒業式

市內惠民路三〇二の蒙古實務學院では來る二十二日（日曜）午前十時より第三回卒業式を擧行する

佛教總會行事

滿洲大同佛教總會は來る十八日報恩會を行ひ午後二時と同七時の二回講演あり、十九日と二十日には第一次記念大會を開催、日滿軍警戰病死者への默禱、協議、忠靈塔參拜等の行事を行ふ

計器理事長招宴

滿洲計器會社卌事長黑岩直溫氏は十四日午後六時から在京新聞通信關係者を八千代に招待懇親宴を張つた

大相撲四日目

（勝）（負）
富ノ山（引落し）櫻錦
佐渡島（下手投）射水川
千葉昇（打棄り）清美川
白鷺（寄倒し）大八洲
若浪（極出し）國光
錦谷（吊出し）加古川
照國（吊出し）陸奥錦
佐賀ノ花（吊出し）源氏山
小松山（押出し）土佐錦
嶺織（上手投）若潮
相模川（寄切り）陸錦
綾錦（下手投）四海波
松ノ里（突出し）番神山

中入後
松浦潟（吊出し）桂川
倭岩（下手投）高登
一渡（突出し）土州山
金山（掬投）青葉山
出羽湊（下手投）鶴ヶ嶺
神武山（腰砕け）巴潟
出羽ノ花（打棄り）幡瀬川
大邱山（打棄り）富士ヶ嶽
肥州山（上手投）鯱ノ里
大潮（突放し）藤ノ里
綾若（寄切り）大浪
楯甲（押切り）五ツ島
大和錦（寄切り）海光山
小島川（押倒し）和歌島
羽黒山（吊出し）兩ノ國
駒ノ里（押出し）玉ノ海
龍王山（德利投）名寄岩
旭川（上手投）綾昇
磐石（打棄り）前田山
笠置山（寄倒し）鏡岩
安藝ノ海（外掛け）双葉山
男女ノ川（叩込み）鹿島洋

（打出し六時半）【寫眞は双葉山を倒した安藝ノ海】

双葉の七十連勝は新進氣鋭の安藝ノ海により遂に阻止された、入念の仕切り後、安藝の誘で立つや案に違はず安藝は猛烈な上突張りで双葉の懷を狙つてもみ合ふうちに左差しから右も入れて頭をつけると双葉右を入れて强引におこしたが、安藝左上手を引き右差手を上げ頭をつけて頑張り双葉左より小手投げに行くを安藝よく殘して双葉の體ののびるに乘じ右外掛けに攻むれば見事にきまつて大勝、大鐵傘は破れるばかりの喊聲にしばし鳴りも止まなかつた

五日目取組

白鷺 佐渡島　錦谷 富ノ山　陸奥錦 加古川　嶺織 千葉昇　土佐錦 陸
中入後
倭岩 桂川　出羽ノ花 高登　土州山 藤ノ里　和歌島 富士ヶ嶺　大潮 駒ノ里　五ツ島 羽黒山　旭川 鏡岩　双葉山 兩國

清美川 若浪　射水川 大八洲　佐賀ノ花 小松ノ里　松ノ山 松浦潟　番神山 綾錦　鶴ヶ嶺 肥州山　綾若 幡瀬川　楯甲 大和錦　鯱ノ里 安藝ノ海　大浪 綾昇　前田山 笠置山

國光 松若　照國 櫻錦　源氏山 相模川　若潮 四海波　一渡 巴潟　神武山 青葉山　金湊 大邱山　海光山 龍王山　小島川 玉ノ海　名寄岩 鹿島洋　男女ノ川 磐石

明菓第二賣店

明治製菓では舊臘竣成の大同大街海上ビル一階に本十六日から吉野町賣店に次ぐ第二賣店を開設した、定評の同店特製菓子並に喫茶ランチを標榜して發展新京の中心街に近代的な色彩を添へてゐる

全滿の狩獵家を總動員して兎皮五萬枚獻納運動に乘り出した全滿獵友聯盟總裁平島敏夫氏▼昨年末迄の成績思はしからず新年早々一大馬力をかけやうと張り切つてゐたところ東京へ殘してゐる愛兒から年賀狀に『本年は卯年なり絶對に兎擊つべからず』といふ諫言▼總裁としては一體どうしたものかと思案投首の態……とは如何にも平島氏らしい惱みではある

天氣

けふの天氣 東の風晴れ時々曇り
きのふの氣溫 最高零下一二度八 最低零下二九度三

若殿膝栗毛（二百三十三）

中川雨之助（上演上映）　竹む一郎畫

紙入

きて久々で願宜卿に對面した長七郎、そのまゝ城内に留まるか、と思ふとさうでない。

「左様然らばの、窮屈な待遇よりは旅籠屋の褞袍にくるまつて、胡座をかいて茶漬をかき込む味はまた格別だ」といふので、願宜卿との對面がすむと、そのまゝもとの桝屋寅兵衛方へ戻つて來た。

さあ、桝屋でも今度は大騒ぎ、店先は、打水と盛砂に浄めて、一面に引廻した幔幕、主人寅兵衛は羽織袴で、庭先に土下座をして出迎へるといふ騒ぎ。入口には「松平長七郎様御泊」と書いた大きな標札まで、上つてゐる。

襷、鉢巻で、六尺棒を持つた御城から派遣の番士が、二名づつ交代で、番を勤めてゐる。その物々しさといつたら一と通りでない。

すると今、風體のよくない一人の男が、ツカ〳〵とやつて來て、桝屋の戸口を跨がうとする。

目敏くそれを見つけた番士が、驚きながら、前に立ち塞がつた。

「これやい、何しに參つた。今日は、普通の客を泊めることは相成らぬ、この札が目にはいらぬか、泊りなら、ほかの旅籠へ行け」

ドンと胸を突かれたので、彼の男、後ろへ、よろ〳〵よろけながら、利かぬ氣とみゑ、

「なにをするんでえ」と、番士を睨みつけた。

「おいら、此處へ泊りに來たんぢやねえ、若殿さまに、お目にかゝりてえんだよう」

得體の知れない彼の男は、番士に支へられながら、そんなことを口走つた。

「若殿さまとは誰だ？」

「分つてるぢやねえか、松平長七郎様よ」

「きさま狂人か？」

「なにをッ。狂人か、氣狂でねえか、取次いで見ろ、はつきり分るから……」

その表の騒ぎが奥へ聞えて來た。

「何んだ、騒々しい」と、三平太が店へ出て來た。

そして、何心なく、男の顔を見て驚いた。

「あッ、市松でないか。きさま？」

それは、疾風の市松であつた。

「あッ、おめえさんも一緒かい」

市松の方でも驚いた。双方、どん栗長屋以來の、顔知りであつた。三平太は、そのまゝ奥へ駈込んで來た。

「若様、大變な奴が、飛込んで來ました」

「何者だ」

「疾風の市松です」

「市松が來たか」

長七郎は、すぐに立つて店へ出て來た。

「あッ、若様！」「御機嫌宜しう。どうも御無沙汰を致しやして」

長七郎の姿を見て、市松はペコ〳〵叩頭をした。そして無作法な口の利き方であつた。番士たちは呆氣に取られた。

間もなく市松は、庭傳ひに奥へ通された。

「其處へ掛けろ」

「へい、御免なすつて」

市松は、縁側に腰をかけた。長七郎の方には、尋ねたいことが、いくらもあつた。

「きさま、どうして和歌山へ來た？」

「それには、種々理由があるんです。がその理由をお話し申します前に、これを見ておくんなさい」

市松が、懐を探つて、そこへぽんと投げ出したものは、[illegible]の賊人であつた。

けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕十六日（月曜日）

◈※※朝※※◈

七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五（大連）初等滿洲語講座 秩父固太郎
八、四〇（大連）朝の音樂 管絃樂 一、バクダットの酋長序曲 ボアルデユ作曲 二、ジプシー男爵序曲 ヨハン・シュトラウス作曲
九、〇〇 氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
九、四五 建國體操
一〇、〇〇（大連）家庭講座 早春の盛り花 堀川一楓
一〇、二五（奉天）料理獻立
一〇、三五（奉天）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

◈※※晝※※◈

〇、〇一 晝の演藝「レコード」 歌謠曲 一、形見の戰闘帽 二、或る雨の午後 三、大陸哀歌 四、柳おち葉 五、銃後の寄書 六、街の花賣娘 七、大陸の春
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース 氣象通報・ニュース
四、三〇（東京）大相撲春場所實況（五日目）≡兩國々技館より中繼≡ 市況・ニュースの時間には中斷す
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」

◈※※夜※※◈

六、〇〇（東京）子供の時間 お話 誰にも出來る面白い奇術 醫學博士 福士政一
六、二〇（東京）コドモ新聞 關屋五十二
六、二五（奉天）趣味講演 遺傳より觀たる婦人の地位 農學博士 宇田一
七、〇〇（東京）ニュース・ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠 ≡未定≡
七、四〇（京都）講演 最近の國際情勢と人口問題 文學博士 高田保馬
浪花節の夕
八、〇〇（名古屋）一、出世の春駒 日吉川秋齋
八、三〇（大阪）二、水戸黄門建碑 松風軒榮樂
九、〇〇（東京）三、孝子富藏 木村友忠
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
アナウンサー田中（朝）上森、池谷（晝）荒井、渡邊（夜）

月曜 癸丑 赤口 建 危宿　舊十一月廿六日　東京・本郷・神誠館

●一白の人 前途に光明あり失望せずして進まれなば吉 亥と卯と巳が吉
●二黒の人 勇氣を以て進まれよ發展近き將來に來べし 丙と寅と亥が吉
●三碧の人 上下和合して大に福德あり自戒して進めよ 壬と巳と丙が吉
●四綠の人 諸事注意肝要なり身の油斷から大事を破る 癸と卯と丁が吉
●五黄の人 家内和合に心を盡せ財事は求めるに損あり 申と寅と亥が吉
●六白の人 高慢は諸事行塞の基心を引締め柔和に福有 申と寅と壬が吉
●七赤の人 目上の引き立てありて諸事好都合に發展す 申と寅と乾が吉
●八白の人 勞して効なし諸事安靜にして進まざるが吉 丙と乾と庚が吉
●九紫の人 運氣盛大なるもの丶如くして不意の咎あり 卯と巳と寅が吉